



新年に飾る“開運インテリア” 中川政七商店が2025年干支飾りを発売

わら細工や張子に信楽焼など、コレクションしたい12種のラインアップ

1716年創業の奈良の老舗、株式会社中川政七商店(所在地:奈良県奈良市 代表取締役社長 十四代 千石あや)は、2025年度のお正月商品として、干支「巳」をモチーフに、わら細工や張子に信楽焼など、日本の工芸技術を活かした干支のお飾りを約12種展開。中川政七商店オンラインショップおよび直営店にて販売中です。



2025年の干支はへびを表わす「巳(み)」。脱皮を繰り返し強く成長するへびは、“再生”や“復活”を連想させることから、巳年は新しいことが始まる年になるといわれています。さらに「巳」の音から「身(巳)を守る」「実(巳)を結ぶ」などの願いが込められることもあり、開運をもたらすシンボルとして、人々を災難から守るものともされています。中川政七商店では、和洋様々なテイストの部屋に馴染む日本の工芸をベースにしたお飾りや、省スペースにも飾りやすいミニチュアサイズのお飾りを提案。新年の開運を願って、そばに置きたい縁起物をお届けします。



【商品ラインアップ】日本の工芸技術を活かした縁起物 ※価格は全て税込



干支の勝わら細工 巳／6,050円

長野県の「わらむ」と作った、五穀豊穡や金運上昇を象徴する干支・へびのお飾りです。使ったのは「勝藁(かちわら)」という縁起のいい藁。不屈の強さとしなやかさで「倒れない＝土がつかない」ことから大相撲の土俵にも使われています。



張子飾り 首ふり巳／大5,500円・小4,400円

郷土玩具や創作玩具を制作する「野沢民芸」と作った干支の張子。頭に触れると前後左右に首を動かします。職人技によって一つひとつ筆で施された彩色が、心あたたまる味わいを生み出しています。



干支こけし 巳／6,050円

伝統的なこけしの技術を用いて作った干支のこけし。複数のパーツを組み合わせることで、とぐろを巻いたへびのフォルムを表現。職人技によるシンプルな線と形、色使いが特徴です。



干支の鈴飾り 巳／3,300円

鈴の音色には古くから魔除けや招福の力があるとされています。金運上昇の縁起ものである巳の舌には、懐にお金が入ってくるようにと願いを込めて「入」の文字を模しました。



信楽焼の干支飾り 巳／4,950円

日本六古窯の一つに数えられる信楽焼で作った、素朴な表情が特徴の干支飾り。とぐろを巻いたへびの姿を表現し、国産の藁を縄にしたものを尾に見立てて付けました。



瀬戸焼の干支飾り 巳／1,760円

愛知県瀬戸市の「中外陶園」と作った干支飾り。白く美しい陶土が特徴の瀬戸焼に、青みのある古染釉を用いて上品な質感に仕上げました。



干支の一刀彫 親子巳／4,950円

奈良県の一刀彫作家、土井志清氏が手掛けた干支飾り。仲睦まじく寄り添う親子の姿を表現しています。一年の家族の幸せを願ってお飾りください。



麻で編んだ巳飾り／1,320円

秋田県仙北市で生産される伝統工芸「イタヤ細工」をもとに、手織りの麻生地を貼り合わせたものを使い、一つひとつ手で編み上げました。

ミニチュアサイズの縁起物

中川政七商店では、時代によって変化する住宅事情にあわせて、様々な工芸技術を活かした多様なお飾りを開発。部屋に馴染みやすい木や藁などあたたかみのある自然素材を使ったお飾りのほか、現代住宅にみられる壁面収納“ニッチ”など、省スペースにも飾りやすいミニチュアサイズの縁起物もご用意。我が家だけのカスタマイズを愉しみながら、晴れやかな新年をお迎えください。



招福干支みくじ 巳緑・巳白／各550円

陶器のお飾りとしても楽しめるおみくじ。にっこりと、前を向き進んでいくへびの姿をイメージしました。白いへびには紅梅、緑のへびには薄紅色の梅が描かれており、2種類並べて飾るのもおすすめです。



招福まめ熊手 巳／1,100円

「小さな福までかき集める」という意味を込めた、手のひらサイズの熊手。神様の使いといわれる白へびの胴体に、縁起のいい梅を描きました。今年一年たくさんの幸せが訪れるようにと願いを込めてお飾りください。



干支の豆こけし 巳／1,980円

群馬県の「卯三郎こけし」と作った、干支の豆こけし。卵のようにコロンと丸みを帯びた形で、手に乗るほどの小さなサイズが可愛らしく、ちょろりと舌を出した愛嬌のあるへびの姿が描かれています。

贈り合う縁起物

新年の集まりに欠かせないお年賀やお配りものなど、大切な人のさらなる開運を願う品々もご用意。ふきんや食品など幅広いアイテムの中から、縁起を分かち合う贈りものとしてご活用ください。



かや織ふきん 巳／550円

新年のお配りものには、干支の柄のかや織ふきんがおすすめ。全国各地の郷土玩具から着想した干支「巳」のモチーフと、縁起物である松竹梅を散りばめました。器や台ふき、おてふきなどにご使用いただけます。



寿く季節のじゃばら番茶／540円

酒粕と茶葉を漬け込み、酒粕の香りを移した茶葉をベースに、干支にちなみ、じゃばら®の果皮をブレンドした、新年の特別な番茶。酒粕を使用しています。ノンアルコールでお子さまでも安心です。(12月上旬発売)



**ごあいさつしるこ 小豆・抹茶
／各486円**

フリーズドライのおしるこを、のし仕様のパッケージに包みました。小豆は赤い色が邪気を払い、福を招くとされる縁起物。幸せと喜びを願う贈りものに。(12月上旬発売)



中川政七商店(なかがわまさしちしょうてん)

1716年(享保元年)に麻織物で創業した奈良の老舗。現在は「日本の工芸を元気にする!」をビジョンに掲げ、工芸業界初のSPA(製造小売り)業態を確立し、全国60以上の直営店を展開。全国約800の作り手と協業した暮らしの道具を中心に、季節のしつらい、染織を活かした服、風土に根差した食など、日本の工芸とともに、心地好い暮らしをお届けします。

〈お客さまお問合せ〉
中川政七商店オンラインショップ
<https://nakagawa-masashichi.jp/>

〈プレスリリースへのお問合せ〉
株式会社中川政七商店 広報 村田 あゆみ
0742-90-0005 kouhou@yu-nakagawa.co.jp